

事業報告書

事業名	介護の日にちなんだ、国民に向けた介護の魅力発信プロジェクト企画の実施事業
事業の実施状況	<p>『介護の日（11月11日）』にちなみ、多くの国民の皆さまに『介護』について理解を深めていただくこと、『介護』について考える機会を提供することを目的として企画した。</p> <p>具体的には、介護にまつわる映画として、今年度は「つむぐもの」を取り上げ、その際、「介護の日」について説明する動画を、映画本編の前に置き、国民の皆さまに1週間視聴いただける環境を提供した。</p> <p>また、「介護の日」当日には、映画監督と当会会長の及川による対談の様子を配信した。</p> <p>本企画については、当会ホームページに特設ページを配置するとともに、企画終了後は、同じく特設ページで報告をさせていただいた。</p> <p>なお、本企画を行うに当たっては、寄付金を活用する方針を打ち出し、貴センターのほか、個人・団体で計6件のご寄付を活用させていただいた。</p> <ol style="list-style-type: none">1 日時：令和4年11月5日（土）から11日（金）まで2 視聴方法：オンライン3 視聴対象：上限を設けず募集3 周知広報の方法 ホームページ及びSNSを活用するとともに、オンラインニュースの配信会社等の協力を得た
事業の成果	<p>前年度に比較して、視聴の申込みが減少したが、それでも1,500名を超える方からお申込みいただき、1,500回を超える視聴があり、約80名の方から感想が寄せられた。</p> <p>フリーアンサーでは、「介護福祉士としてのプライドや自分自身の介護への思いも振り返る場になりました」「日々幸せを感じて頂ける様に関わりたいと考えています。すてきな介護福祉士であふれる社会になりますように」「この映画を作られた全ての方に感謝します」「犬童監督と日本介護福祉士会及川会長の生配信トークが、内容が身近な話題でもあり興味をもてました」などのご意見をいただいた。</p> <p>「つむぐもの」という映画が、介護の魅力の再確認を促し、多くの国民の皆様に介護の価値を伝えてくださったと考えている。</p>